

みんなが推薦する 私のすきな街の風景 ⑦

旧市内唯一の吊り橋 ⑨

工兵橋



旧広島市内にかかる唯一の吊り橋で、人や自転車の専用橋です。かつて白島側に駐屯していた工兵連隊の兵隊たちが、牛田の演習場に向かうため1889（明治22）年に架橋され、橋名の由来になりました。

架橋当時は木造橋でしたが、1921（大正10）年に現在の吊り橋の形になり、その後1933（昭和8）年に架け替えられたそうです。原爆投下の折には、周囲の民家が全焼しても焼け残り、多くの被災者がこの橋を渡って避難したそうです。橋の持つ悲しい歴史に、平和の尊さを実感します。（写真・文 河野宏志さん）

みんなが推薦する「私のすきな街の風景」。
すてき制作スタッフ（ボランティアレポーター）
が編集します